

全国学力・学習状況調査の結果について

秋冷の候、保護者の皆様におかれましてはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。また、日頃から本校の教育活動に対しましてご理解とご協力をいただき心から感謝申し上げます。

さて、今年4月に6年生を対象に実施した「全国学力・学習状況調査」における本校の傾向や課題についての分析をいたしましたので、お知らせいたします。

札幌市では、他校との比較や過剰な競争を避けるため数値結果は公表しておりません。そのため、本校といたしましても調査結果から伺える学習状況の課題や改善策についてお知らせすることといたします。

【全国の平均正答率と比較して、以下の基準でお伝えしています】

- | | |
|---------------------------|------------------------|
| ・正答率が、+3.1ポイント以上 | ⇒ 「上回っている」 |
| ・正答率が、+3.0ポイントの範囲内で全国平均以上 | ⇒ 「(ほぼ同程度であるが、) やや上回る」 |
| ・正答率が、全国平均と同じ | ⇒ 「ほぼ同程度」 |
| ・正答率が、-3.0ポイントの範囲内で全国平均以下 | ⇒ 「(ほぼ同程度であるが、) やや下回る」 |
| ・正答率が、-3.1ポイント以下 | ⇒ 「下回っている」 |

本校の概要

今回の調査における課題とその改善に向けて

国
語

【領域】

- ☐ 言葉の特徴や使い方に関する事項
・下回っている
- ☐ 情報の扱い方に関する事項
・下回っている
- ☐ 話すこと・聞くこと
・下回っている
- ☐ 書くこと
・下回っている
- ☐ 読むこと
・下回っている

【課題（書くこと）】筋道の通った文章となるように、文章全体の構成や展開を考えること。引用して、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫すること。

【改善に向けて】文章の構成や展開を考えて書く活動や、文章・資料から必要な情報を引用して自分の考えを表現する活動を充実させ、筋道を立てて分かりやすく書く力を育てます。

【課題（読むこと）】目的に応じて、必要な情報を見付けること。文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめること。

【改善に向けて】文章を読む際に、「何のために読むのか」という目的を意識し、必要な情報を見付けたり、複数の情報を関連付けたりする活動を充実させます。また、文章から読み取ったことをもとに、「自分はどうか考えるか」をまとめ、友達と交流する場面を設けることで、読み取った内容を自分の考えにつなげて表現する力を育てていきます。

【課題（話すこと・聞くこと）】相手に伝わるように、理由や事例などを挙げながら、話の中心が明確になるよう話の構成を考えること。資料を活用するなどして、自分の考えが伝わるように表現を工夫すること。

【改善に向けて】自分の考えを相手に分かりやすく伝えるために、「何を伝えたいのか」を明確にし、理由や具体例を挙げながら話す活動を充実させます。また、図や写真、グラフなどの資料を効果的に活用し、聞き手を意識して話し方を工夫する場面を設けます。こうした活動を通して、話の中心を明確にし、相手に伝わるように表現する力を育てていきます。

算
数

【領域】

- ☐ 数と計算
・下回っている
- ☐ 図形
・下回っている
- ☐ 測定
・下回っている
- ☐ 変化と関係
・下回っている
- ☐ データの活用
・下回っている

【課題（測定）】示された情報を基に、数量の関係に着目して、条件に合う時間を求めること。

【改善に向けて】問題文や図、表などから必要な情報を読み取り、数量の関係に着目して考える活動を充実させます。また、式や図、言葉を用いて考え方を説明する活動を通して、条件を正しく捉え、既習事項を活用して問題を解決する力を育てます。

【課題（データの活用）】示された2つの表から、集計に誤りのある項目を見付け、その根拠を表の中の数と言葉を用いて記述すること。

【改善に向けて】表やグラフなどの資料を比較し、数値の関係や特徴を捉える活動を充実させます。また、着目した数値を根拠として、なぜそのように判断したのかを言葉で説明する活動を通して、データを根拠にして考え、表現する力を育てます。

【課題（数と計算）】整数と小数の減法の計算をすること。異分母の分数の大小を判断し、その理由を数や言葉を用いて記述すること。

【改善に向けて】整数・小数・分数の計算に繰り返し取り組み、基礎的・基本的な計算技能の定着を図ります。また、数直線や図などを活用して数量の関係を捉え、自分の考えを数や言葉を用いて説明する活動を通して、数学的に考え、表現する力を育てます。

質問紙調査の結果より

<全国平均より肯定的な回答の割合が上回っている項目>

- ☐ 先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか。
- ☐ 困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか。
- ☐ 先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれていると思いますか。
- ☐ 総合的な学習の時間では、PC・タブレットなどの ICT 機器を使って、うまく情報を集めたり、整理したり、発表したりできていますか。
- ☐ 国語・英語の勉強は得意ですか。
- ☐ 国語・英語の勉強は好きですか。
- ☐ 5年生までにうけた授業では、国語の授業で、先生は、あなたの学習のうまくできていないところはどこかを伝え、どうしたらうまくできるようになるかを教えてくれましたか。
- ☐ これまで、学校の授業以外で、英語を使う機会がありましたか。

- 国語・英語の学習に対する意欲の高さがよく表れる結果となりました。児童一人一人のよさを認めながら、困りごとや不安に寄り添う教師との信頼関係作りに引き続き努めていきます。
- ICT を活用して情報収集・整理・発表する力は、本校の強みとして捉えることができます。

<全国平均より肯定的な回答の割合が下回っている項目>

- ☐ 朝食を毎日食べていますか。 ☐ 自分には、よいところがあると思いますか。
- ☐ 将来の夢や目標を持っていますか。 ☐ 学校に行くのは楽しいと思いますか。
- ☐ 学校の勉強のことについて、あなたの親や家族はあなたと話しますか。
- ☐ 学校での悩みについて、あなたの親や家族はあなたと話しますか。
- ☐ 自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか。
- ☐ あなたの学級では、人と違う意見を言っても否定されないと思いますか。
- ☐ 分からないことやくわしく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することはできていますか。
- ☐ 地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか。
- ☐ 5年生までに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか。
- ☐ 学級会における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいますか。
- ☐ 道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいますか。 **-10.5**
- ☐ 算数の勉強は得意ですか。 ☐ 算数の授業の内容はよく分かりますか。
- ☐ 5年生までに受けた授業では、算数の授業で学習したことを、普段の生活の中で活用できていましたか。
- ☐ 5年生までに受けた授業では、算数の問題の解き方が分からないときは、あきらめずにいろいろな方法を考えましたか。
- ☐ 5年生までに受けた授業では、算数の授業で、どのように考えたのかについて説明する活動をよく行っていましたか。
- ☐ 5年生までに受けた授業では、図形や数直線など図が示された問題では、問題を解くときに図が役に立つと思いましたか。
- ☐ 将来、積極的に英語を使うような生活をしたり職業に就いたりしたいですか。

- 自己肯定感や将来への意識、主体的に学ぶ姿勢、他者との対話を通して考えを深める力に課題が見られました。また、特に算数において、学習内容への自信や、粘り強く試行錯誤することなどに課題が見られました。
- 児童が「学校にいくのが楽しい」と思えるよう子ども一人一人に寄り添って、「自分は大切にされている」と今以上に感じられるように教育活動を行うことに努めていきます。